

## 令和 7 年度芽室高校との意見交換会総括（案）について

### 1 事業目的

生徒との意見交換を通じて「地方自治の担い手意識の醸成」、「議会活動の認知度向上」、「まちづくりに関心を持ち参加する機会」とする。

### 2 事業の根拠

- (1) 芽室町自治基本条例第 3 条第 6 号（議会と議員活動の原則）
- (2) 芽室町議会基本条例第 2 条第 4 項（基本理念）
- (3) 芽室町議会基本条例第 8 条第 1 項（町民参加及び町民との連携）

### 3 事業実績

#### 意見交換会

日時：①令和 7 年 12 月 18 日（木）15 時 30 分～16 時 30 分

②令和 8 年 1 月 23 日（金）15 時 45 分～16 時 45 分

\*最終原稿確認 令和 8 年 2 月 17 日（火）～19 日（木）メールにて

場所：芽室高校（会議室）及びメール

テーマ：「議会だよりを高校生と一緒につくる」

参加者：①高校生：新聞局員・生徒会 16 名

議会議員：6 名

- ・総務経済常任委員会：堀切議員、鈴木議員
- ・厚生文教常任委員会：立川議員、常通議員
- ・議会運営委員会：菊池議員、渡辺議員

②高校生：新聞局員・生徒会 8 名

議会議員：6 名

- ・総務経済常任委員会：堀切議員、鈴木議員
- ・厚生文教常任委員会：中村議員、常通議員
- ・議会運営委員会：菊池議員、渡辺議員

内容：①議会概要、住民参画の取組み、広報広聴の取組み等について、議会運営委員長からパワーポイント資料にて 5 分程度説明。3 グループに分かれてのグループワーク。「いまの議会だよりをみて率直な感想」、「もっとうしろのいいのにと感じる点とアイデア出し」

② 3 グループに分かれてアイデア出しと原稿チェック

#### 4 事業総括

##### (1) 成果：目的は概ね達成

冒頭の議会についての説明及びグループワークでの議論を通じて、テーマに対する現状認識や今後の取組みに向けての方向性が明確になった。2回にわたる意見交換、メールによる最終原稿確認を経て、3月12日に「議会だより3月号」を発行。生徒からは「議会だよりを一緒につくることで議会・議員を知る機会になった。議会を知ってほしいという議員の思いが伝わってきた」、「高校の新聞とはまた違う視点を体験できた」などの感想が寄せられた。

今回の事業を通じて、「地方自治の担い手意識の醸成」、「議会活動の認知度向上」、「まちづくりに関心を持ち参加する機会」につながったものとする。

## グループワークで生徒からいただいた意見のまとめ

### <表紙>

- ・目次があると良い
- ・カラーだと良い
- ・表紙から人を引き付けるレイアウト、フォントも大事

### <レイアウト等>

- ・レイアウトが単調、フォントが単調。丸みのあるフォントが読みやすい
- ・タイトルが長いため、短く・キャッチーで分かりやすい表現にすると良い
- ・複数フォントを使い分けることで、情報のメリハリが出る
- ・QRコードをもっと活用したら良い
- ・見出しで記事の概要がわかるように

### <写真・イラスト等>

- ・図、表、イラストがあるとわかりやすい
- ・季節に合わせたイラストを取り入れると良い
- ・切り抜き写真を活用すると、誌面に動きが出る
- ・誌面内にも写真をもっと増やすと良い
- ・Q&A形式のページでは、ポーズなどを取り入れた写真があると親しみやすい

### <内容・構成>

- ・高校生特集ページ等があると関心を持てる
- ・町内の小中高生にインタビューするなど「子どもページ」があると関心を持てる
- ・Q&A形式など、会話調の構成が読みやすい
- ・用語解説を入れることで内容理解が深まる
- ・どうもろこしをイメージした表現が面白い(例:粒ひとつひとつがメッセージになる表現)
- ・どうもろこしのキャラクターを活用
- ・部活などの、子どもをもっと出せば家族が見ると思う